

# 商用車架装物 解体マニュアル

## 水槽付消防ポンプ自動車

本解体マニュアルは、一般的な解体例を示し、掲載された図等は実物と異なる場合があります。

この解体マニュアルは、商用車架装物を安全に解体するための参考資料です。

解体作業に当たっては、解体場所、設備及び用具等に注意し、安全作業及び環境に留意し、関係法令を遵守して解体を行ってください。

2022年12月

日本機械工業株式会社

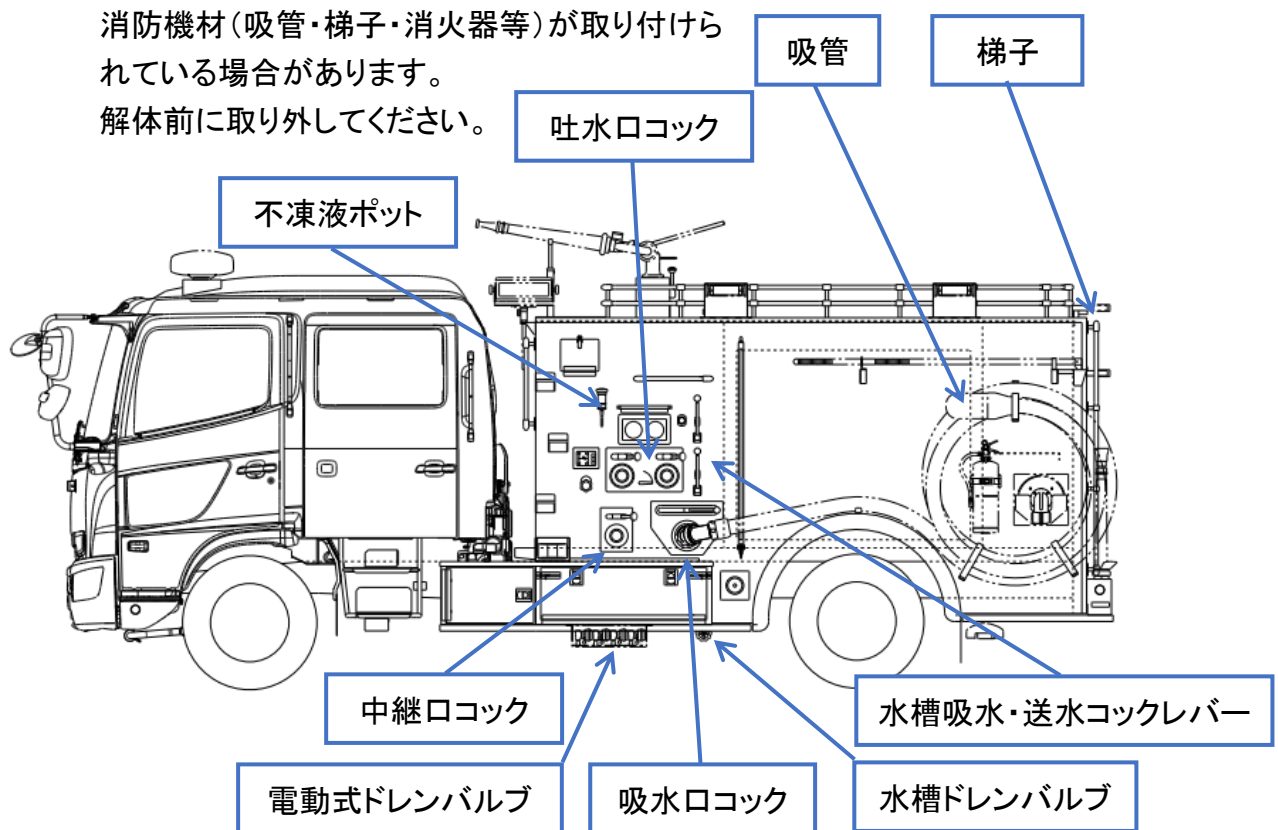
## 目 次

1. 解体前の事前処理 .....	1
2. 架装物の名称 .....	3
2-1 車両外観(Aタイプ) .....	3
2-2 車両外観(Bタイプ) .....	5
2-3 水ポンプ駆動装置 .....	7
2-4 水ポンプ装置 .....	8
2-5 水槽配管 .....	9
3. 解体手順 .....	10
4. お問い合わせ先 .....	12

## 1. 解体前の事前処理

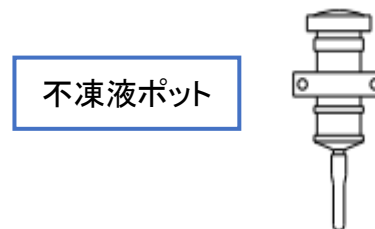
### 1) 消防機材の取り外し

消防機材（吸管・梯子・消火器等）が取り付けられている場合があります。  
解体前に取り外してください。



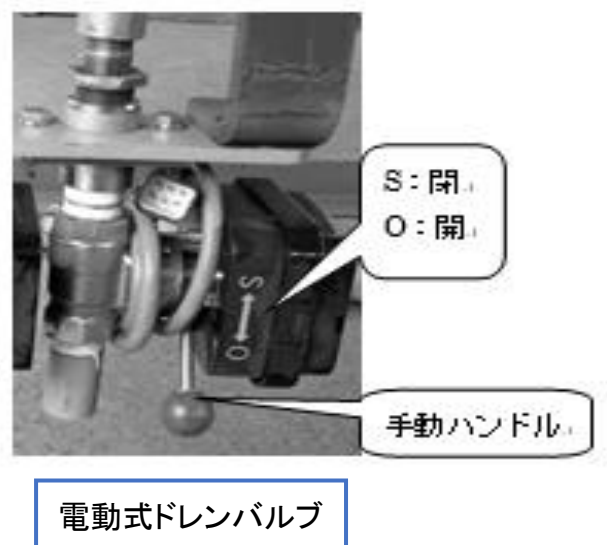
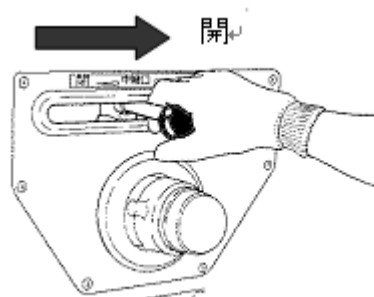
### 2) 不凍液の処理

不凍液ポットを取り外し、不凍液を抜き取ってください。



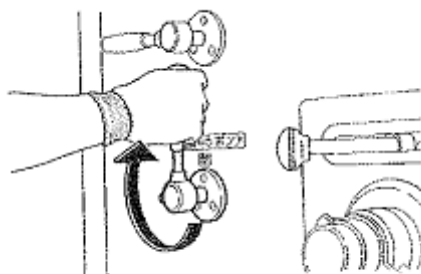
### 3) ポンプ及び配管内の残水処理

左サイドステップ下、奥に取り付けの電動式ドレンバルブ手動ハンドルが「O:開」位置を確認し、吸水口コック、中継口コック、吐水口コックのレバーを開方向に操作して、ポンプ及び配管内の残水を排水してください。



#### 4) 水槽の残水処理

水槽吸水・送水コックレバーを開方向に操作し、サイドステップ下の水槽ドレンバルブを開き、水槽の残水を排水してください。



水槽吸水・送水コック「開」操作

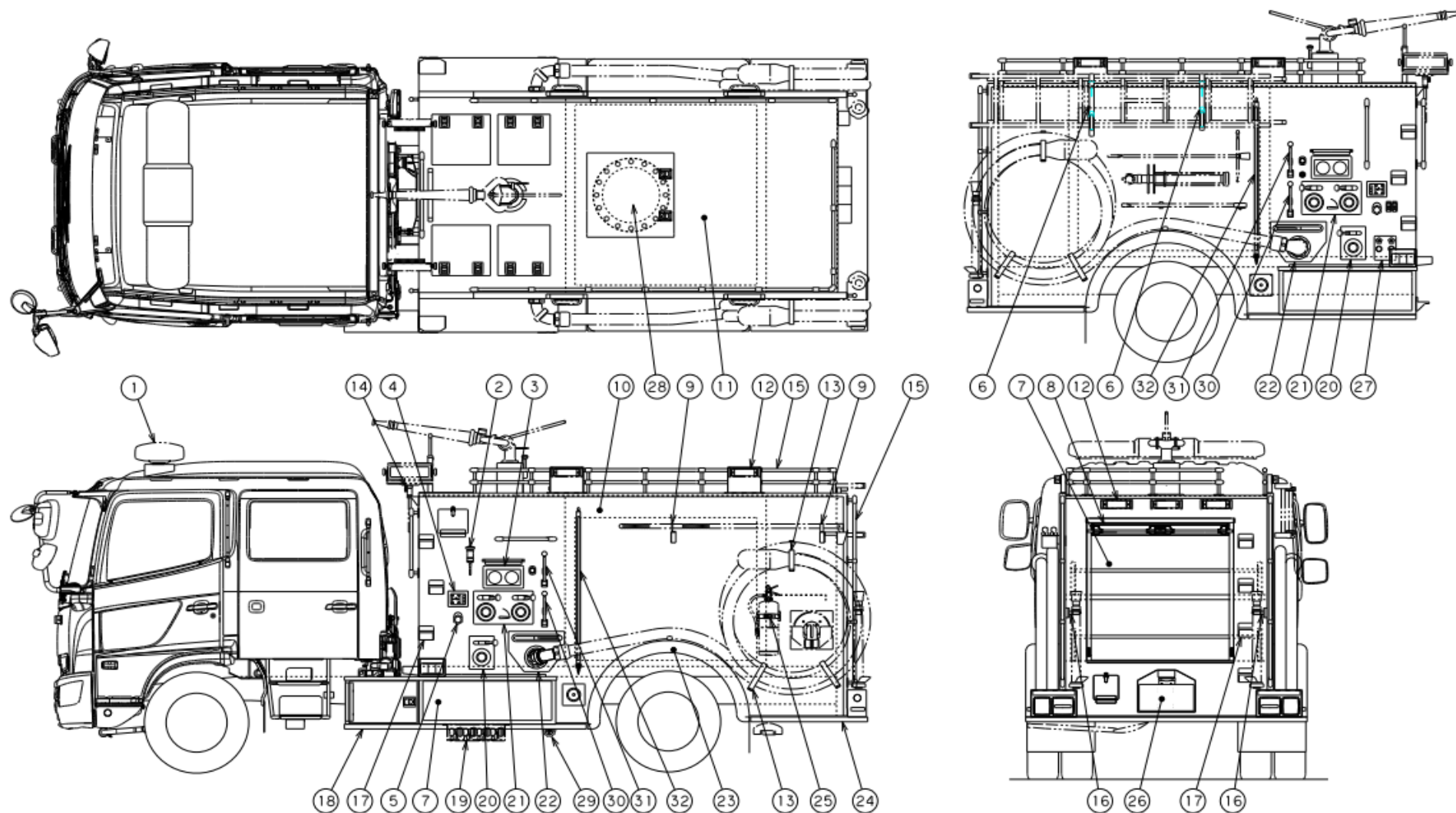


水槽ドレンバルブ「開」操作

## 2. 架装物の名称

### 2-1 車両外観(Aタイプ)

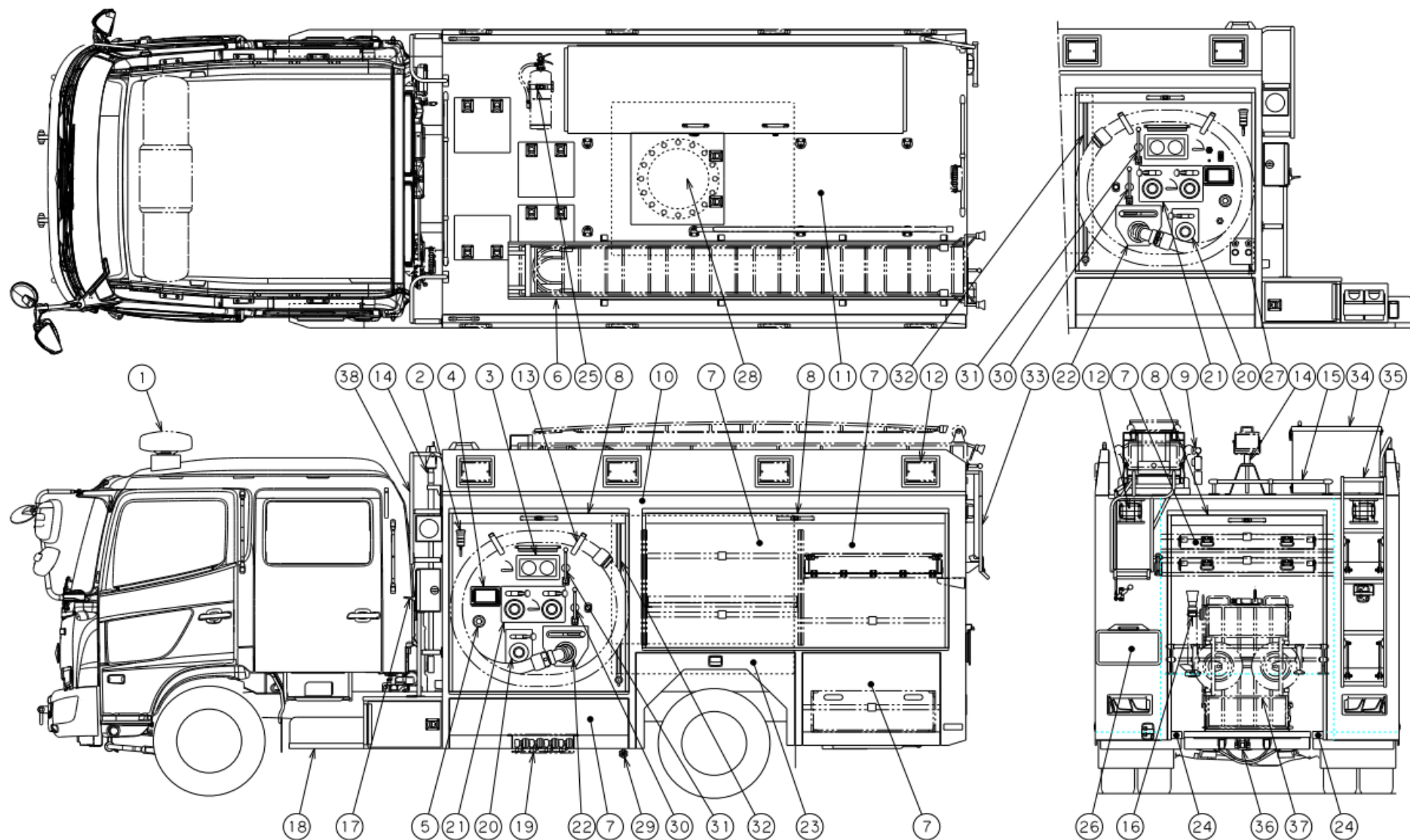
※Aタイプは、左右ボデー側板に水消火装置・消防機材が装備された構造の消防車です。



番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
1	赤色回転灯	12	赤色点滅灯	23	リヤフェンダー
2	不凍液ポット	13	吸管取付金具	24	リヤステップ
3	計器板	14	照明取付金具	25	消火器取付金具
4	ポンプ操作装置	15	手摺	26	ナンバープレート枠
5	スロットル装置	16	管鎗取付金具	27	冷却水装置
6	梯子積載装置	17	固定式ステップ	28	水槽
7	消防機材収納庫	18	サイドステップ	29	水槽ドレンバルブ
8	シャッター	19	電動式ドレンバルブ	30	水槽吸水コックレバー
9	とび口取付金具	20	中継口	31	水槽送水コックレバー
10	ボデー側板	21	吐水口	32	水量計
11	天井板	22	吸水口		

## 2-2 車両外観(Bタイプ)

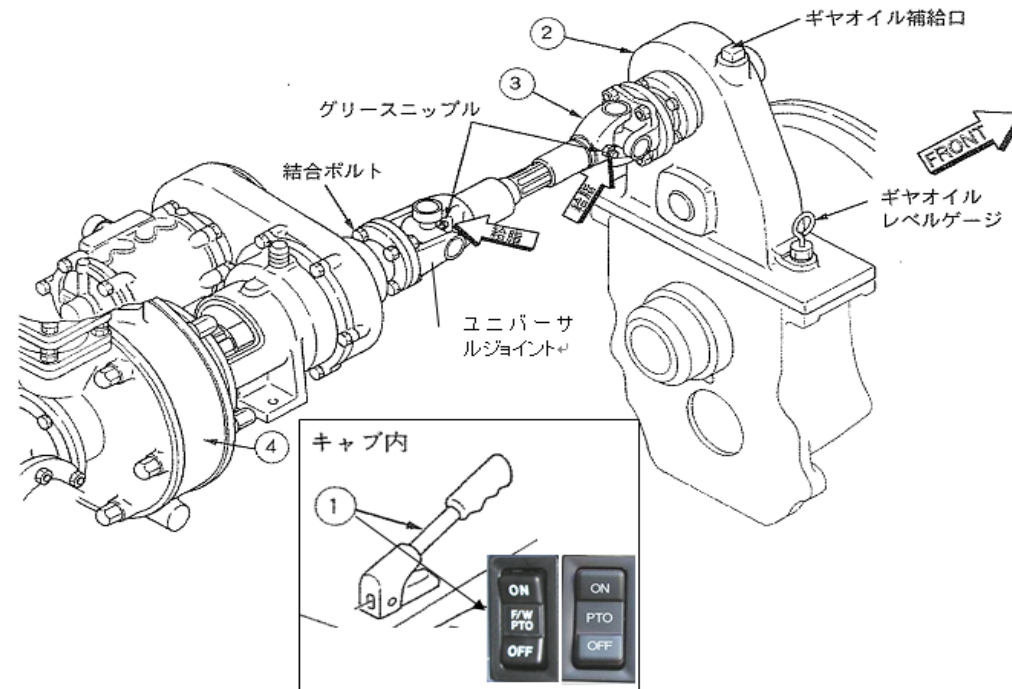
※Bタイプは、左右シャッターボックス内に水消火装置・消防機材が格納された構造の消防車です。



番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
1	赤色回転灯	14	照明取付金具	27	冷却水装置
2	不凍液ポット	15	手摺	28	水槽
3	計器板	16	管鎗取付金具	29	水槽ドレンバルブ
4	ポンプ操作装置	17	折り畳み式ステップ	30	水槽吸水コックレバー
5	スロットル装置	18	サイドステップ	31	水槽送水コックレバー
6	梯子ケース	19	電動式ドレンバルブ	32	水量計
7	消防機材収納庫	20	中継口	33	シーソー式はしご昇降装置
8	シャッター	21	吐水口	34	消防機材ボックス
9	とび口取付金具	22	吸水口	35	展開式昇降はしご
10	シャッターボックス	23	リヤフェンダー展開式ステップ	36	油圧式ホースカー昇降装置
11	天井板	24	リヤステップ	37	カノー式ホースカー
12	赤色点滅灯	25	消火器取付金具	38	昇降はしご
13	吸管取付金具	26	ナンバープレート枠		

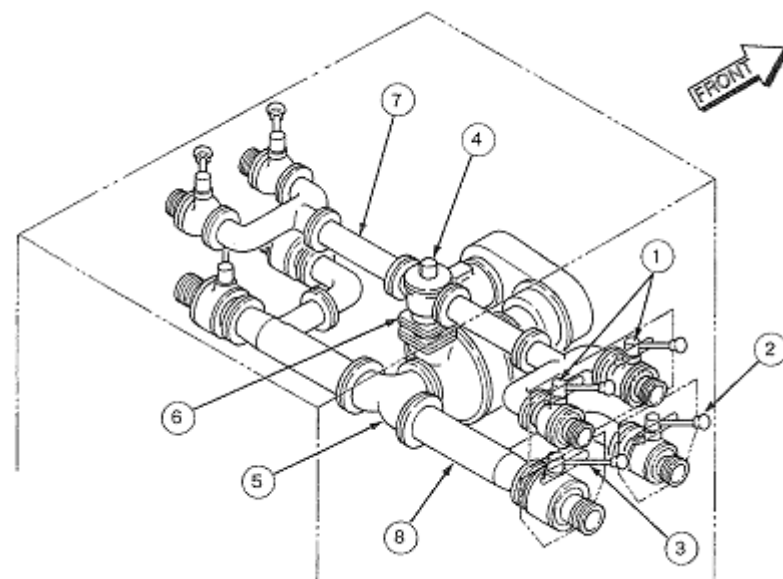


## 2-3 水ポンプ駆動装置



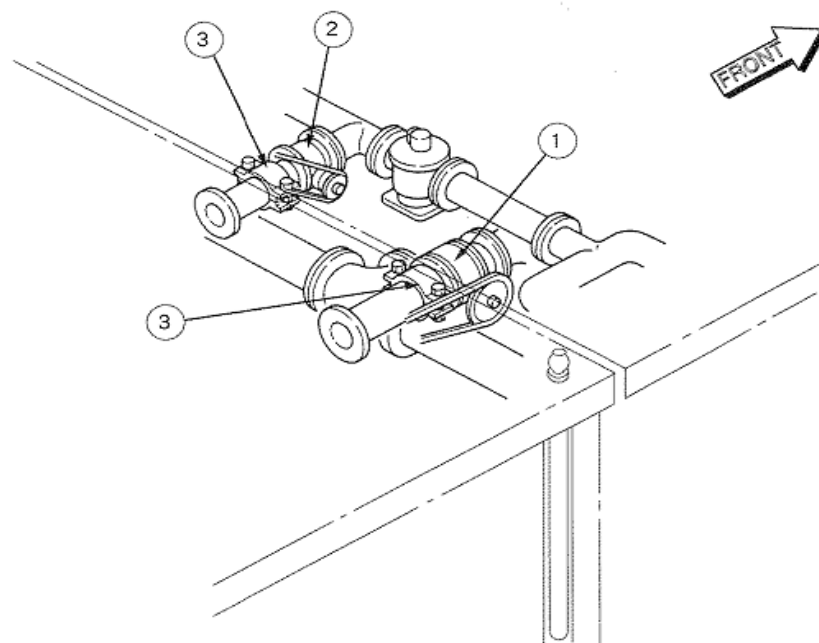
番号	名 称	備 考
1	PTO スイッチ/レバー	キャブ内(エンジンからの動力を「接」・「断」するスイッチ/レバー)
2	フルパワーPTO	キャブ下エンジン後方位置(ポンプ駆動装置)
3	ポンプドライブシャフト	キャブ下～ポンプ室内(フルパワーPTO から水ポンプへ動力を伝達するシャフト) (ユニバーサルジョイント結合ボルト: 7/16-20UNF)
4	水ポンプ	ポンプ室内(消火用ポンプ)

## 2-4 水ポンプ装置



番号	名 称	番号	名 称
1	吐水口コック	5	中央吸水管
2	中継口コック	6	逆流防止弁ライナ
3	吸水口コック	7	吐水管
4	逆流防止弁	8	吸水管

## 2-5 水槽配管



番号	名 称	番号	名 称
1	水槽吸水コック	3	ビクトリックジョイント
2	水槽送水コック		

### 3. 解体手順

解体の際には金属類、樹脂、ゴム、配線等に分別処理してください。

順番	品 目	解体方法	備 考
1	解体前の 事前処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防機材を取り外し、分別処理してください。</li> <li>・不凍液を抜き取ってください。</li> <li>・ポンプ及び配管内の残水を排水してください。</li> <li>・水槽の残水を排水してください。</li> </ul>	
2	消防機材 取付金具	固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
3	ナンバー プレート枠	〃	〃
4	保護板、 カバー類	〃	リベット又はネジ止め
5	手摺	〃	ボルト固定
6	消防機材 ボックス	〃	〃
7	天井板	防水用シーラを剥がし、皿ネジを緩め取り外し、分別処理してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防水用シーラ塗布</li> <li>・皿ネジ締め</li> </ul>
8	シャッター	シャッター、レール、巻き取りドラムを取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
9	消防機材 収納庫床板	防水用シーラを剥がし、皿ネジを緩め取り外し、分別処理してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防水用シーラ塗布</li> <li>・皿ネジ締め</li> </ul>
10	ヒューズ・配線	消防用電装ヒューズ及び架装物に沿って配線されたハーネスとコネクタを取り外し、分別処理してください。	消防用電装ヒューズはキャブ内助手席付近に取付
11	配管(プラスチックチューブ)	計器・ドレン用プラスチックチューブとチューブ継ぎ手を取り外し、分別処理してください。	
12	ポンプ 操作装置	取付ビスを緩め取り外し、分別処理してください。	
13	スロットル装置	ロッド・ワイヤを取り外し、分別処理してください。	
14	ボデー(ボックス・骨組み)	溶断、切断によりボデーを解体し、分別処理してください。	

順番	品 目	解体方法	備 考
15	水槽と水槽吸水・送水ボールコック間の配管（ホース・継手）	水槽と水槽吸水・送水ボールコック間の配管（ホース・継手）を取り外し、分別処理してください。 ※配管サポートは溶断、切断により取り外してください。	
16	水槽	水槽取付ブラケットの固定ボルトを緩め、フレームから取り外してください。 水槽は溶断、切断により解体し、分別処理してください。	ボルト固定
17	ポンプドライブシャフト	ユニバーサルジョイント結合ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	結合ボルト：7/16-20UNF
18	ボールコック	ボールコック固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	ボルト固定
19	水配管	配管フランジ締結部ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。 ※配管サポートは溶断、切断により取り外してください。	〃
20	逆流防止弁	逆流防止弁フランジ締結部ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	〃
21	水ポンプ	サブフレームから水ポンプを取り外し、分別処理してください。	〃
22	電動式ドレンバルブ	固定ボルトを緩め取り外し、分別処理してください。	〃
23	サイドステップ	〃	
24	リヤフェンダー	〃	
25	リヤステップ	〃	
26	サブフレーム及びステップステー	固定ボルトを緩め、フレームから取り外し、分別処理してください。	ボルト固定

注). 解体手順は、一般的な事例です。実際に解体する架装物と異なる場合がありますので  
ご了承願います。

#### 4. お問い合わせ先

本解体マニュアルのお問合せは、下記までお願いいたします。

日本機械工業株式会社 生産本部 設計部

〒192-0041 東京都八王子市中野上町2丁目31番1号

TEL:042-622-7283